プロジェクトT 23

オヤジ狩り撃退セミナー

超図解

本紙記者体験入門

極意を伝授する羽山威行館長

「今日はちょっと飲みすぎた～」。ホロ酔い気分での駅から自宅までのいつもの帰り道。千鳥足のあなたを恐怖が待ち受けているかもしれない。そう〝オヤジ狩り〟である。現代サラリーマンに必要不可欠なオヤジ狩り対策を実際に生徒に教えている「FSA空手拳真館道場」の羽山威行館長(45)が〝最強の護身術〟を紙上レクチャーしてくれた。

「FSA空手拳真館道場」羽山威行館長が実戦指導

「集団が相手の場合、とにかく相手の気をなえさせること」と羽山館長。「拳真館」の特徴は従来の空手団体では禁止技とされている急所攻撃を解禁している点。大会でもゴーグルとカップをつけての目潰し、金的攻撃を認めている。FSAとはF（フルコンタクト）S（スタンディングサブミッション）A（アーツ＝武術）の略。「動きの中で急所攻撃まで入れているのはウチだけ」と羽山館長は話す。

過剰防衛にならず相手の戦意をそぐのが極意

オヤジ狩りにあったというサラリーマンからの問い合わせも多い。大手スポーツクラブでも護身術の講習を行う羽山館長は「同時に3人までなら相手できる」という。そのカギを握るのが相手を倒すスピード。最も効果的なのが前からの金的蹴りでこれはほとんどの空手団体では寸止めで行われる。少林寺拳法出身で96年により実戦的な「拳真館」を立ち上げた羽山館長は「普段から寸止めをしていてはイザという時、繰り出せない」との持論を持つ。

もっとも相手に大ケガをさせては元も子もない。場合によっては過剰防衛と取られる恐れがあるからだ。目は手のひらで叩けば十分。金的はすぐに回復するし関節も手がしびれる程度。それでいて相手の戦意を十分になえさせられる。先の先まで見越した護身術となっている。

現在約300人いる本部道場の生徒には女性の姿も多数みられる。看護師の田中佐代子さん(30)は「2年前からストレス解消のために通い始めました。スポーツをやったこともなかったのですが、気持ちがスッキリしてしまった」という。

これからは自分や家族の身は自分で守る時代。いざという時のために備えておいて損はない。なお、これらの技を悪用し、くれぐれもアナタが加害者側にならないように。

アバラ蹴りへの連係技

体重乗せると逆関節に

【相手に胸ぐらをつかまれた場合①】「ゴメンナサイ」と言いながら相手の右手に左手を添えて上から右手をかぶせる（連続写真1）。そのまま下へ体重を乗せると逆関節となり相手は倒れる（同2、3）。トドメにアバラを蹴って息をさせなくする（同4）。

目を狙え

【相手に胸ぐらをつかまれた場合②】「やめてください」「カンベンしてください」と言いながら降参するように両手を上げる。（連続写真1）そのまま手の甲で相手の目を叩く（同2）。これで相手は一気に戦意喪失。そのスキに体勢を立て直す。

ここが急所「仏骨」

【本紙記者体験記】実際に教わってみると確かに実戦的だった。格闘技経験ゼロの自分でも館長に言われたとおりにしたら、空手上級者を相手に技をかけられた。逆に自分が関節を決められた時は悲鳴を上げて倒れた。もちろん生兵法はケガのモト。実戦で試すにはそれなりの鍛錬が必要となる。ケガを避けるためには逃げるに越したことはない。護身術は最後の手段としてフトコロにしまっておきたい。

もっと詳しく知りたい方は拳真館ホームページ（www.karate.gr.jp）をご覧ください。

【知られていない急所①】ノドボトケの下にある「仏骨」（ぶっこつ＝円内写真）を親指で上から押さえると息ができなくなる。（連続写真1）そのまま指を外さず相手を下に叩きつける（同2、3）。

お父さんにもできる秘技・手首返し

【相手に手首をつかまれた場合】相手が自分の右手首をつかんできた時（連続写真1）はまず右手で相手の手首をつかみ返す（同2）。左手で相手の手首をつかみ（同3）下方向に押す（同4）と相手は逆関節の痛みに自ら倒れていく（同5）。

記者にもできた!!

悪用しないで下さいね

耳の後ろにも急所

ここは鍛えられない

【知られていない急所②】耳の後ろにも急所はある。指でグッと押すだけで相手は苦悶の表情。ここばっかりはどんな格闘家でも鍛えようがない。

荷物は捨てて身ひとつで逃げろ

被害者が語る恐怖体験

被害者Hさん

Hさん（当時30歳）が襲われたのは東京都江東区南砂町駅付近。帰宅途中の午後10時半ごろ。若者7人に、いきなり背後から襲われた。「何が起こったのかを把握するまでに時間がかかり、パニックのまま殴られ続けました。荷物を持っていたのですが、それを守ろうとしてさらに多くのパンチを浴びる結果に…」

Hさんはスポーツマンで、ガタイもしっかりしている方だが、7人相手では成す術はなかった。「このままでは殺されると思い、荷物をあきらめ、必死に振り払って逃げました。助けは呼んだと思います。よくこういう時は『助けて』ではなく『火事だ』と叫べと言いますが、実際それを実行できる余裕はなかったです」

このオヤジ狩りグループはその後逮捕された。Hさんは全治10日の打撲。「だったが、その前に被害に遭った男性は両足骨折の重傷だった。Hさんは言う。「とにかく身ひとつで逃げることです。財布や荷物も大切ですが、命あってのモノダネですから。護身術ですか？完全に退路を断たれた時の最終手段ですね」。

イケてるオヤジは襲われない

ファッションデザイナー　ドン小西氏が断言

実は今「イケてるオヤジファッション」の流れが来ているんだ。大手デパートなんかでも、このジャンルが急成長している。イケてるオヤジとはファッションは基本的にタイトな服を着こなす。そのうえでグルメで情報通で20歳以上離れた若い友人がいて、20代のガールフレンドがいる。まあ、オシャレでかっこいいオヤジたちのことで、有名人ならみのもんた、テリー伊藤、岩城滉一、奥田瑛二、そしてもちろんドン小西もそうだ。10～20代の若者に年を取ったらああなりたい、と思わせるような魅力があるオヤジである。

これと対極を成すのがトホホオヤジだ。彼らは結婚し、子供をもうけてマイホームを手に入れた段階で満足し、あとは定年を待つだけという他力本願のオヤジたちだ。時代というゲームに参加できないでいる、終わっちゃってるオヤジなのだ。悲しいかなオヤジ狩りの対象になるのはほとんどがこうした「トホホオヤジ」だと思う。勝ち組・負け組という言葉があるが、オヤジの世界も「イケてる」「トホホ」の二極化が進んでいるのだ。おそらく若者から見て「かっこいい」と思われるような「イケてるオヤジ」が襲われることはないだろう。

ハゲている、太っているというのは関係ない。ハゲている人、太った人の味を生かすイケてるファッションも確立されている。オヤジ狩りなんてやるやつらが悪いのは言うまでもないが、他人からどう見られているか、自分を客観的に見ることも必要だろう。

路上強盗検挙数の約6割が少年

平成8年以降、日本の刑法犯の発生件数は戦後最多記録を更新し続けている。中でも路上強盗、ひったくりなどの街頭犯罪が急激に増加しているという。

街頭犯罪では少年の占める割合が特に大きい。平成15年の警視庁の統計によると、その5割近くを少年が占め、路上強盗・ひったくりで検挙される約6割が少年だ。また、強盗で検挙された少年は平成9年以降毎年200人を超えているが、平成15年は262人と過去30年間で最も多かった。犯罪の低年齢化が叫ばれて久しいが、依然歯止めはかかっていない。

警視庁をはじめ各警察のホームページでは地区ごとの犯罪発生件数、犯罪発生マップなどの情報を公開している。被害を未然に防ぐために定期的にチェックするのもいいだろう。

△プロジェクトT」スタッフ）原口典彰、坂庭健二、柏原知幸、浜井光徳、矢野要、原田尚彦、岡本智行